



「はな街道」笑顔で育てる人とまち



夏のお花へ植替えのお知らせ



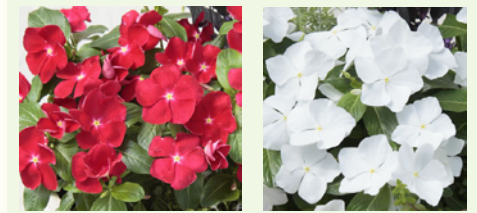
夏花は昨年好評だったニチニチソウに植替えます。今年もお楽しみください。

切り戻しをするとボリュームアップして花もたくさん咲きます。ご協力を宜しくお願い致します。

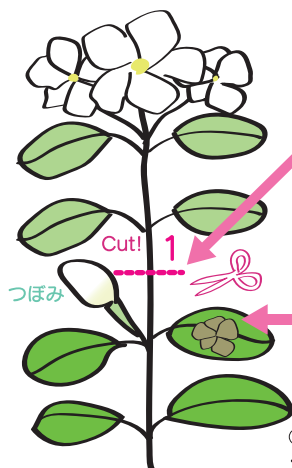
● 植替時期：2024年5月18日～

ニチニチソウ（日々草）

- 学名：Catharanthus roseus
- 別名：ピンカ
- 分類：キョウチクトウ科 ニチニチソウ属
- 園芸分類：一年草
- 原産地：マダガスカル
- 花期：5月～11月
- 花の色：白、赤、ピンク、紫、複色（今回は赤と白を植えます）
- 特徴：ニチニチソウは、マダガスカルを中心にインド、スリランカに約8種が分布する植物です。マダガスカルに分布するロゼウス種(Catharanthus roseus)を中心に品種改良された園芸品種です。亜熱帯気候の高温多湿の地域が原産の植物なので、日本の夏に育てやすく、夏を彩る代表的な植物です。
- 花言葉：「楽しい思い出」「友情」「生涯の友情」
- 由来：学名の由来は、ギリシア語で「純粋」を意味する「Katharos (カタロス)」と、花を意味する「Anthus (アンサス)」とを結びつけてつけられたとされる。和名は初夏から秋まで次々に新しい花を咲かせ、日々花が絶えないことに由来。



ニチニチソウの花数を増やすポイント！
○切り戻し作業○



○花数を増やすための切り戻し作業○

- ・草丈の2/3残したぐらいの高さで切ります。
※図の1→ツボミがある上の位置
- ・切った場所の茎、右側と左側から新しい葉が出ます。
- ・その葉の茎が伸びると、葉の数が増え、ボリュームアップした姿になります。葉の数が増えると、花の数が増えます。
- ・葉の上に、咲き終わった花が乗ったままだと、病気になるようになります。(雨や水に当たって、葉の上で腐りだすと、そこから病気になるやすい) ホウキなどで、掃き掃除をすると長く、健康的に育てることができます。

○肥料：(はな街道にて実施します)
・夏の間中、花を毎日咲かせる植物です。栄養が行き渡る様、粒タイプの肥料を施します。

資料監修：SIORI SUGII はなぐみ



損害保険ジャパン様よりご寄付を頂きました

SOMPOグループ社員がメンバーとなるボランティア組織「SOMPOちきゅう倶楽部」様よりご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。損保ジャパン吉田部長より細田理事長が目録をいただきました。



花壇情報



日差しが強い日が多くなり花壇が乾燥しています。水やりをよろしくお願ひします。



<http://www.hanakaido.info>



NPO 法人 はな街道
info@hanakaido.info

TEL.03-3664-8741
FAX.03-6231-0936



花壇のお花情報
はな街道の花壇のお花情報を
ご覧頂けます。